

給食だより

令和4年 6月号
柏市学校給食センター

小学生のみなさんは
おうちの人と
よみましょう。



関東地方も梅雨入りとなりました。ジメジメと蒸し暑い日が続いたり、ときには肌寒い日もあつたりと体調を崩しやすいときです。食事の前の手洗いやうがい、清潔なハンカチを身につけることなど、身近な衛生に気をつけて過ごせるといいですね。

梅雨の時期から9月頃までは細菌などによる食中毒が発生しやすくなります。

①菌をつけない(手洗いと台所の衛生) ②菌を増やさない(早めに食べきる)

③菌をやっつける(十分に加熱して食べる)の食中毒予防の3原則をしっかり守ることが大切です。

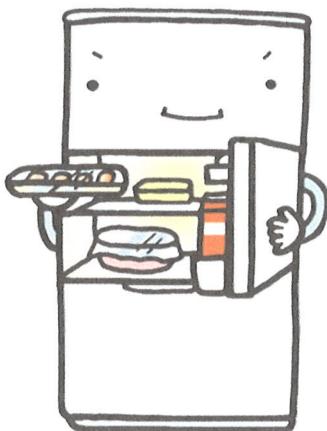
栄養と睡眠もしっかりとって、元気に過ごしましょう。

…ちなみにみんなさんの食べている給食は、年間を通して安全に食べてもらえるようにこの食中毒予防3原則を毎日守って作っています。サラダや和え物なども、十分な加熱の後、しっかり冷ましてから提供しています。

つけない!



増やさない!



やっつける!



調理前の手洗いはせっけんでしっかりと。まな板、ふきん、シンク周りなど調理器具や台所の衛生に気を配り、いつも清潔に保ちましょう。

調理してから食べるまでの時間はできるだけ短くしましょう。どうしても保管が必要な場合は冷蔵庫に。ただし、早めに食べきりましょう。

中まで十分に加熱して食べましょう。まな板はなるべく肉・魚用と他のものと分け、使った後は熱湯や塩素系消毒剤でこまめに消毒しましょう。



よくかんで、味わって食べよう!

6月4日から10日は「歯と口の健康週間」です。皆さんは、食べる時に一口どのくらいかんでいるでしょうか? よくかんで食べると、食べ物の味がよくわかって色々な味を感じられるだけでなく、肥満予防やむし歯予防につながるなど、体にとっていいことがたくさんあります。軟らかいものばかりでなく、かみごたえのある食べ物をいしきしてとり入れましょう。

かみごたえのある食べ物

野菜(大きめにカット)



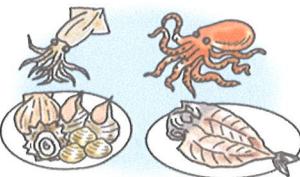
きゅうり、ごぼう、
空心菜、にんじん

乾物を使う



乾燥大豆、かんぴょう
こんぶ、煮干し、するめ

シーフード



いか、たこ、
貝類、あじの開き

6月は食育月間です!

平成17(2005)年に「食育基本法」が制定されました。毎月19日は「食育の日」、そして6月は「食育月間」となっています。健康は一生の宝物。食育はその健康づくりに大きな役割を果たします。食や健康に関する情報があふれ返る昨今、子どもたちが正しい知識に基づいて自ら判断・実践し、健康で豊かな毎日を送れるようになることがとても重要です。そのためには、様々な経験を通じて、食に関する知識や選択する力を身につけていく必要があります。ご家庭でもぜひ、普段の食生活を振り返る機会にしていただけましたら幸いです。日々の「食べること」について、あらためて考えてみませんか?

食育月間

ふり返ってみよう!

毎日の 食生活

1



朝、昼、夕の3食をしっかり食べていますか？

2



好き嫌いをしないで食べていますか？

3



できるだけ家族そろって食卓を囲むようにしていますか？

4



食事の準備や後片付けをお子さんと一緒にされていますか？

5



「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしていますか？

6



家庭や地域で受け継がれてきた料理を大事にして食べていますか？

7



食品を買うときには、表示をよく見てていますか？

いかのかりん揚げ

油を扱うので、おうちの人と一緒に作りましょう。

時間25分

材 料 (4人分)

いか…8切れ（冷凍ものもが扱いやすいです。）
でん粉と小麦粉同量ずつ…適量（でん粉だけでもよい）
しょうゆ…大3 みりん…大1 砂糖…大2 水…大3
揚げ油…適量

いか下味：酒…大2

しょうゆ…小1

しょうが絞り汁…小1

作り方

1 ソースを合わせてから下味をつける。

（冷凍のカットいかを使用すると扱いやすいです。）

2 10分ほど漬け込んだら汁気を切って、でん粉をまぶす。

3 170℃の油で揚げる。

フライパンに少し多めの油で揚げ焼きにしてもいいです。

*給食では冷凍のいか（切身）を使用しています。材料のソースを煮詰めて揚げたいかにからめています。ビニール袋を使っていかにでん粉をつけると汚れずにできます。

4 たれは、ソースを少しづつ加えてから揚げます。

